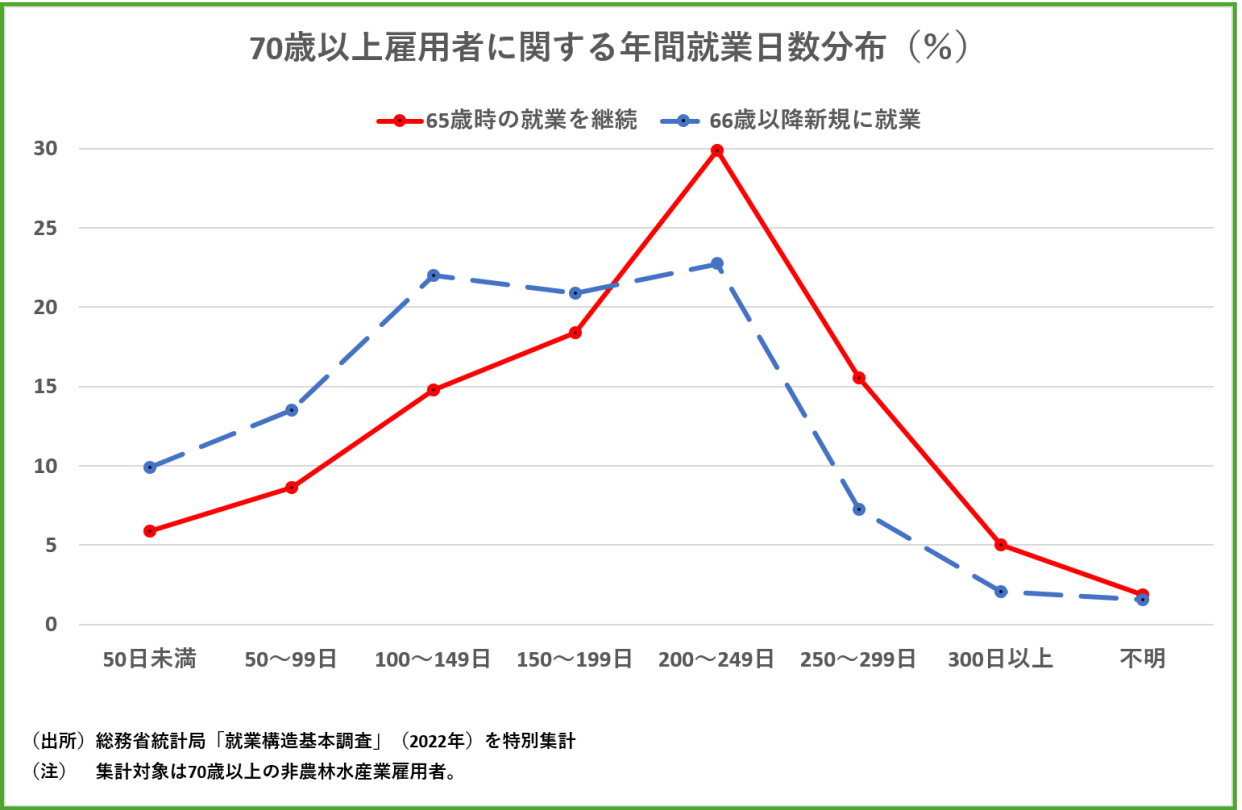
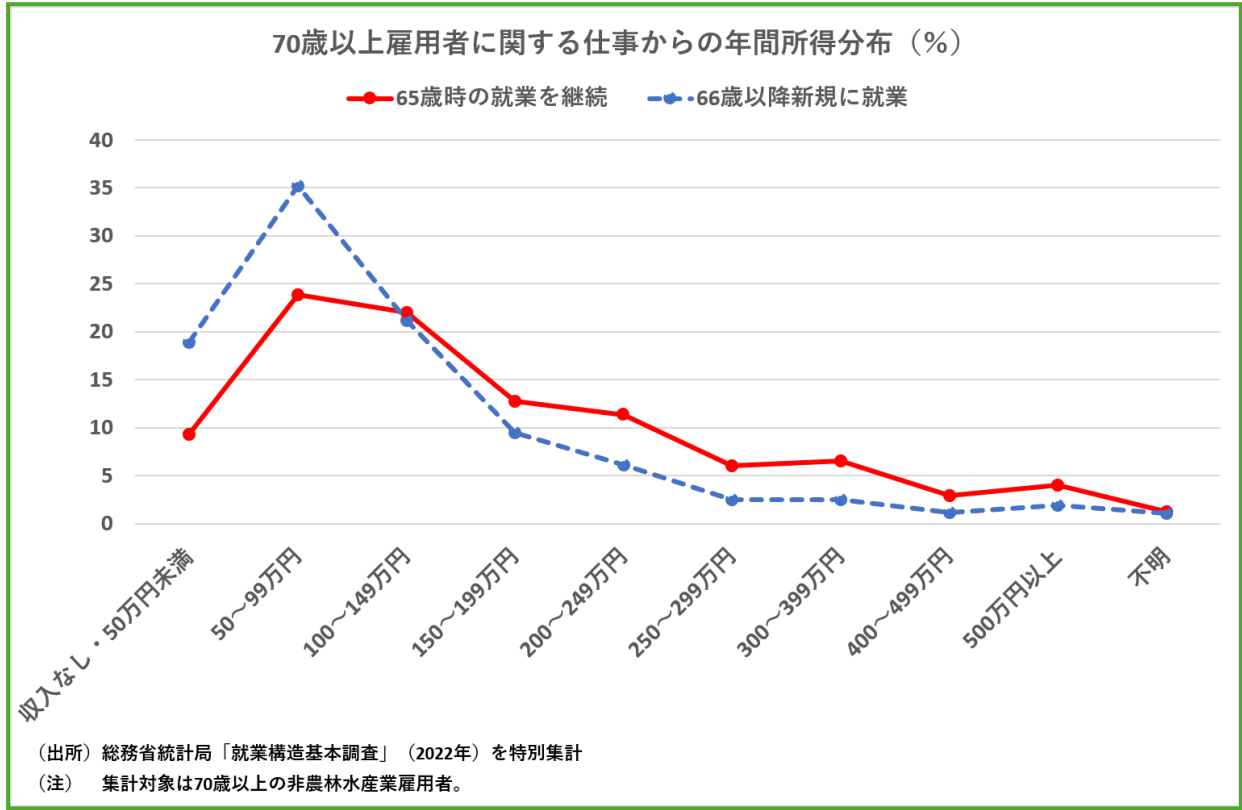


玄田議員ご提出資料

- 就職氷河期世代支援対策を成長戦略に結び付けるには、安心して生活を送り続けることができるよう、働くことを希望した場合に就業を継続できる環境の整備は不可欠。経験・ノウハウを蓄積した氷河期世代は、**成長実現・加速のための貴重な人的資源**との位置づけ。
- 70歳以上の雇用者では、66歳以降に新規に就業した人に比べて、65歳時の勤め先を継続している人々ほど、仕事からの収入や就業日数が多くなる傾向が存在。65歳時からの継続雇用者の過半数は、勤続年数20年以上。**蓄積したスキルが長期に渡って活用**されていることを示唆。
- 長期にわたり働き続けることを希望する就職氷河期世代に対しては、70歳までの高年齢者就業確保措置を実施もしくは計画している事業主を重点的に紹介・あっせんするなど、**継続雇用を見据えたマッチング**実現の機会提供が効果的。確保措置実施率の着実な目標達成とさらなる推進へ。



出所)玄田有史「70歳以上の労働市場－65歳時点からの継続雇用への着目－」『フィナンシャル・レビュー』
令和7年(2025年)第3号、第161号、172-197頁、財務総合政策研究所
https://www.mof.go.jp/pri/publication/financial_review/fr_list9/r161/r161_8.pdf